

## 令和3年度 第2回えびの市男女共同参画推進審議会の会議結果の概要

開催日時	令和4年1月19日（水） 午後1時30分から午後3時15分まで		
開催場所	えびの市役所 3階 第1委員会室		
出席委員	貴嶋俊介・久保脇かずみ・栗坂三枝子・佐藤以津子・田内四朗 田上みゆき・外山有美・盛永ちづ子・吉田 勉（敬称略）		
公開・非公開の別	公開	傍聴者数	0人
議題	1 令和2年度実施事業評価について 2 計画が目指す数値目標について		

### 会議の概要

#### 1 令和2年度実施事業評価についての説明（事務局より）

第3次えびの市男女共同参画基本計画 事業実施状況報告書（令和2年度事業）

##### 【審議会委員の主な意見】

- ・委員・・・重点目標1—3番「人権同和対策事業」について  
性的マイノリティの方のこをとり上げたセミナーを事業番号3と事業番号4で2回実施したのか。  
性的マイノリティの方々の人権に配慮した取組をされているというのは、素晴らしいと思うが、「男女共同参画」や「女性の人権」についても取り上げてほしい。
- ・委員・・・重点目標2—31番「中小企業職場環境改善支援事業」について  
職場環境の改善につながる備品購入、研修会補助及び通勤に係る高速道路使用料の補助を行ったとあるが、どのように男女共同参画に関わっているのか。
- ・委員・・・重点目標2—45番「商工会補助事業」について  
参加人数が書いてあるが、男女比のジェンダー統計を入れてほしい。市民の方に対して必要でない時に性別を聞くのはマイノリティの方の人権に配慮しないことかもしれないが、男女共同参画の部署ではジェンダー統計により、男性と女性の異なる現状があるということを見ないと改善することにならないので、ジェンダー統計が必要だと思う。
- ・委員・・・重点目標2 施策番号20について  
保育、介護サービスの役割は、主に女性が担っているのが現状だと思うが、政策をする職員が、「それは女性がやるもの」との考えのもとに、政策をしてしまうと男性でも介護・子育てをしている方もいるので、利用しにくいサービスになるといけないと思う。
- ・委員・・・重点目標2—63番「保育士人材確保推進事業」について  
国の制度（国庫補助）なのか。  
資格を持たない人が、保育士の資格を取得するためにかかる費用を補助するということか。他の資格もあるのか。
- ・委員・・・重点目標2—58番「ファミリーサポートセンター事業」について  
達成度が20.4%となっているが、重点目標2—63番と同じ考えで低いという考えで良いか。
- ・委員・・・重点目標3—74番「職員人事管理事業」について  
行政職員の女性登用の割合で、教育分野も入るので、小中学校の管理職・校長・教頭先生の数字も入れていただきたい。

- ・委員・・・重点目標 4-115・119 番「家庭児童相談事業」について  
児童の前での夫婦喧嘩（面前 DV）が増加とあるが、DV というのは夫婦喧嘩とは違うと学んでいる。各課とやり取りする際に、表現のあり方について確認していただきたい。
- ・委員・・・重点目標 4-128 番「DV 被害者支援事業」について  
「えびの市 DV 被害者支援連絡会議」は開催できたのか。
- ・委員・・・重点目標 6-163 番「災害予防対策事業」について  
防災士の女性の割合が大事だと思うので、ジェンダー統計をお願いしたい。
- ・委員・・・重点目標 6-171 番「地域子育て支援センター事業」について  
評価が C となっているが、配慮度、達成度、平均値が書いてあるが、どう見たら良いか。
- ・委員・・・重点目標 7-182 番「地域づくり推進事業」について  
自治会の行事は子どもの参加が非常に大事で、少子化問題がある中で、少ない子どもたちを地域で育て、どうやって守っていくというのが自治会にとって重要な問題である。子ども育成会の活動でも自治会全体で取り組んでいかないと育成会だけでは手が回らないので、自治会でやらなければならないと思う。
- ・委員・・・計画の目指す数値目標について  
市の男性職員の育児参加のための休暇、又は育児休業の取得の割合というところで、2020 年で達成数値が 0、2023 年では目標値を 13%と掲げてあるが、対象者が少ないということか。
- 〈事務局〉・・・育児休業を取る男性職員がいないということで、妻の方が育児休業を取得するパターンが多い。育児休業については、来年度に向けて、制度の改正を考えている。
- 〈事務局〉・・・評価方法については、検討していき、委員の皆さんにもご説明させていただきたい。総務課でも中身を検討し、関係担当課へお示しをして、今後の施策推進に役立ていきたい。